第 2660 地区

Rotary Club of Osaka-Semba

CREATE LASTING IMPACT

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

WEEKLY REPORT

設　立　昭和 63 年 (1988) 5 月 23 日
事務所　〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-5-12 心斎橋アーバンライフ907
TEL. (06) 6244 -1008　FAX. (06) 6244 -1010
WEB. http://sembarotary.club　E-mail : semba@cocoa.ocn.ne.jp
例　会　毎週月曜日・12 時 30 分・ホテル日航大阪　Tel. (06) 6244 -1111
会長　岡野 秀章　幹事　大島 弥生　会報広報委員長　廣 勇貴

大阪船場ロータリークラブ

四つのテスト／言行はこれに照してから　Ⅰ. 真実かどうか　Ⅱ. みんなに公平か　Ⅲ. 好意と友情を深めるか　Ⅳ. みんなの為になるかどうか

第1630回 例会 2026年（令和8年）10月5日

（地域社会の経済発展月間/米山月間）

本日のプログラム　（本日のプログレス　三重　慶三　副SAA）

- **ロータリーソング**「君が代」「四つのテスト」
- **会長の時間**　**幹事報告**　**委員会報告**　**ニコニコ箱報告**　**出席報告**
- **10月お誕生月会員お祝い**
- **卓　話**　「ネパールから日本へ　～私の挑戦と夢～」 米山奨学生　ライススミタ　様
- **規定情報研修委員会**　7階「フォンタナ」後方席　11:45～
- **理事会**　4階「藤の間」 13:40～14:40

前回（９月２８日）例会記録

・夜空ノムコウ
・らいおんハート
・オレンジ

1. 来客紹介　倉咲　羽杏　親睦委員
ゲスト：2名　地区外：0名　地区内：１名　合計 3名
体験例会　中堂　賢嗣　様　中野　嘉之　様

2. 会長の時間　「過去週報③」　岡野　秀章　会長



本日は中堂様、中野様、ようこそ体験例会にお越し下さいました。後ほどクラブ紹介など何人かの会員からお話があるかと思います。落ち着かないと思いますが、どうかじっくり耳を傾けて頂き、大阪船場ロータリークラブのことを少しでも理解して頂ければ幸いです。
歌の練習は、今年度試行的にやってますので、気にされないで下さい。
さて本日は 3 回目の過去の週報振り返りをさせて頂きます。ここで再度過去の週報振り返りの意味、目的をお話致します。今年度の目標は 50 年への第一歩です。今までの活動を振り返りつつ、今後どうしていくかを考える年度にするということです。その振り返りとして過去の週報をご紹介させて頂きそのヒントにしていきたいと考えます。またベテラン会員の皆様におかれましては、懐かしいなあと思われる内容も多々あると思います。
それをロータリーモーメントとして感じて頂き、持続可能なインパクトを生み出して、今後もできるだけ長くクラブに在席頂きたいと強く思うところであります。

⑤第 200 回例会 1992 年 8 月 31 日

・徳永孝哉会長、江尻伊助幹事。
・来客 33 名、中国駐大阪総領事来場
・200 回記念例会、大阪心斎橋 RC 吉川会長から祝電。ビジターの皆様にささやか記念品お渡し。
・日航ホテル開業 10 周年、9 月 4 日祝賀会に、会長幹事が招待。
・2660 地区内での都市連合一般討論会(IGF)Intercity General Forum の予定を紹介
・職業奉仕委員会で、会員の職業案内を制作
・ニコニコは 200 回記念例会のお祝いコメント多数。井澤会員 24 時間テレビ「愛の歌声は地球を救う」に協賛。メインタイトルは「愛は地球を救う」だが、日本テレビ開局 40 年記念特別番組として音楽ライブを重視したサブタイトル。
・会員総数 57 名、修正出席率 100%
・卓話:初代会長 斎藤満会員より。初年度最大イベントは 1989 年 3 月 22 日ロイヤルホテルで開催した、国際ロータリー加盟認証状伝達式。式典は厳粛に、祝宴は楽しく盛大に開催。参加者総勢 700 名、来賓は西尾大阪市長、西独・イギリス・フランス・イタリーの総領事。アトラクションは文楽を吉田文雀(ぶんじゃく)師匠に演じていただき、元宝塚の大多貴子(だいたきこ、大滝子。)さんにシャンソンを歌っていただいた。元月組トップスター、光原エミカ名で活躍。
・2 年度会長 平田昭夫会員。当時 47 回例会開催。「新入会員推薦ガイドライン」を作成、新入会員候補者に少し問題があったことで作成。このガイドラインを新入会員候補者に当てはめると該当者がいなくなるほどの厳しいもの。「このガイドラインに合格するのは東大の入試より難しい」といわれていた。平田会員も、これに照らすとおそらく入会させてもらえないだろう。
7階松の間(現在のフォンタナ?)から32階へ例会場移転。出席70名以下では32階移転は困難(日航ホテルの見解)。心斎橋 RC は32階で例会開催し、我々とは雲泥の差。4月9日例会で出席会員43名ビジター32名、合計75名の実績で初めて70名突破してホテルへ報告、ご厚意で98回例会から32階へ移転。今から思うと7階松の間は窓もなく狭い部屋で、一方この32階は2660地区で1番良い例会場ではないかと思います。
・3年度会長根矢学会員。90から91年は、90年正月株価大暴落バブル崩壊、花と緑の博覧会開催、91年湾岸戦争勃発、6月雲仙普賢岳噴火、旧ソ連ゴルバチョフのペレストロイカ進展から失脚、エリツイン台頭後ソ連崩壊。日本不況の深刻さやロータリーの国際貢献のあり方が問われる。

⑥第 251 回例会 1993 年 9 月 20 日

・山本昭三郎会長、阿部一彦幹事。
・来客 23 名、ゲストカナダ総領事マーガレットヒューバー氏(女性)。日本語で卓話
・ロータリー中央事務局より、本年 10 月 1 日からロータリーレートを 110 円から 105 円に変更
・ロータリー財団斎藤満委員長、地区全体の寄付金737弗(ドル)。寄付金 1 人当たり 12000 円、目標 130 弗。
・ニコニコ カナダ総領事マーガレットヒューバー様をお迎えして、アンシャンテ(はじめまして)マダム!
・小山会員 本日テレビ大阪 5 時からのニュースで 2 分程顔が映ります
・会員総数 58 名、修正出席率 96.55%
・カナダ総領事卓話 1986 年の大阪のカナダ領事館オープン、名古屋福岡に加え、カナダにとって日本全体を網羅する通商ネットワークが完成した記念すべき年。翌年 1994 年関空開港時初めて大阪カナダ直行便が就航。開港に合わせ「関西カナダデー」という経済文化両面にわたる大きなイベントシリーズを企画中。
・だんわしつ テレホンカードの使い方豆知識。緑の公衆電話赤ランプがついているときは使用 OK,消えているときは故障。テレカは 1990 年代中頃が最も使用量多かった

3. 委員会報告 国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

いつも歯科医療奉仕活動にご理解ご支援いただき、ありがとうございます。
10 月 10 日から 14 日までフィリピン カオハガン島において JDM(ジャパンデンタルミッション)の歯科医療奉仕活動に大阪船場 RC から岡野会長、国際奉仕の松村委員長、三重会員、澤田会員、女医の寺田さんを含め、総勢23名で活動を行います。船場 RC から地区補助金を含めて3島の小学校にドネーションを行います。その内訳は、歯ブラシ、タオル、文房具、スポーツ用品などです。9 月 14 日の例会終了後、岡野会長をはじめ 14 名のメンバーが松村会員の事務所でパッキングの手伝いをしてくださいました。おかげで21個のパッキングが出来ました。皆様ありがとうございました。感謝しています。

4. 委嘱状授与



岡野会長より、2026-27 年度地区大会選挙委員会委員の委嘱状を中村会員に授与されました。

5. ニコニコ報告　親睦委員会　常谷　麻子　委員

天野　会員・・・・体験例会よろしくお願いいたします。

岡本(真)　会員・・・・中堂くん、満を持しての体験例会へご参加ありがとうございます。年末のクリスマス家族懇親会は12月14日ですよ！

常谷　会員・・・・北野さんに宝石売っていただきました！財産管理系の仕事が気楽にでき大変感謝しています。今後ともよろしくお願いします。

平山　会員・・・・海をみつめてきました。道中萬壽釈迦を見かけました。「萬壽釈迦あっけらかんと道の端」 夏目漱石

武部　会員・・・・小島さんのお店でメガネを新調しました。さっそく今日つけています。かわいいのでみなさん見てください‼

三重　会員・・・・中堂さん、ようこそ大阪船場ロータリークラブへお越しくださり有難う御座います。チャレンジ精神旺盛な姿に何時も勉強させて頂いてます。是非共一緒に社会奉仕しましょう！

瀬島、中西、新川、山川、洪、清水、岩崎、盆子原、俣野、倉咲、中井、小島、廣、藤井、北野、小山、井澤、原山、岡本茂、中村、林(英)、五味、伊藤、岡野、大島、竹内、篠藤、澤田、

各会員・・・・中堂様　中野様　ようこそ体験例会にお越しくださいました

6. 出席報告　岩崎　寿英　副 SAA

会員総数　48名　出席率計算会員数　47名　出席会員数　44名(オンライン5名)　出席率　94%

第1626回(8月31日)　修正出席率　98%

7. 卓　話

◎　中村　一　会員



中堂様、中野様、本日は当クラブの体験例会にお越し頂き誠に有難うございます。

入会22年目の中村と申します。

さて、当クラブの担当委員から「私がロータリーを好きな理由」とのテーマを頂きましたので少しお話しをさせて頂きます。。

あくまでも私感としてお聞き頂けますと幸いでございます。

現代社会におきましては「ストレス」が健康被害にも大きく影響しているようですが。

いい人との出会いはこのストレスを和らげてくれると思います。

あるロータリー歴の長い会員から「ロータリアンは健康で長生きする」とお聞きしたことがありますが、入会して2，3年を経過したころから自身の心に良い変化を感じます。ロータリーに入会することで、多くのとても善良でバイタリティのある仲間ができ、この信頼できる仲間から多くの影響をうけることで、心のゆとりや精神のやすらぎを得て、必ず健康に資するものと確信できます。是非とも健康で長生きができて、また、社会に貢献ができ、ご自身の心により良い変化が得られる当クラブへのご入会を心よりお待ち申し上げております。

◎ 原山　歩 会員



先程ご紹介いただきました原山です。今年で入会9年目になります。

中堂賢嗣様、中野嘉之様　一斉体験例会にご参加いただきましたことに心より感謝申し上げます。

本日は、私自身が「大阪船場ロータリークラブ」に入会して変化した「6つの意識と行動」についてと、「先輩会員から頂いた

素敵なご縁」についてお話ししたいと考えております。

まず一つめの意識の変化についてお話いたします。

入会して数年が経過した頃に、人や環境について、好き嫌いなどの感情論で判断するのではなく、自分自身を磨きながら成長させるためにはどのような環境が良いかという判断軸を意識するようになりました。

出来る限りその場の感情で判断するのではなく、周囲の仲間たちの環境に素直に向き合うことによりロータリークラブの活動内容と会員の皆様が、自分自身の成長のために大きな影響を与えていることに気づくことが出来ました。これは年度ごとに替わる会長幹事の皆様の意識と行動をさまざまな場面において拝見することで、私の中で物事に対する捉え方の意識が変わりはじめました。そしてその人の肩書や表面的な印象だけで、その人の魅力をはかるのではく共通の目的をもって時間を共にすることにより会員の皆様の人柄に触れることで、魅力的な会員の皆様に囲まれていることに気づきます。

同時に自分自身の未熟さにも気づいております。

続きまして二つ目です。

昨年度は、クラブ内の活動で重要な「親睦」を担当させていただきました。

一人一人の会員の皆様と対話を重ねることで、皆様が個別に抱えているさまざまな事情を知ることが出来ました。

どんなに親しい間柄でも、その人の人生と、その人の大切な時間があることに気づきました。人間関係においての人との距離感も改めて意識するようになりました。

そして人の自由を尊重できるような余裕が大事だということにも気づきを頂きました。

三つ目になります。

また、ロータリークラブは時間管理を大事にする団体です。

通常の例会は、12時30分にはじまり、13時30分に終了いたします。これには会員一人一人の時間をお互いに大切にするという考え方があると思います。私自身もクラブに入会してから時間に対しての意識が変わりました。その結果、仕事においての生産性も少しづつ上がったような気がしています。

続きまして四つ目です。

私がロータリークラブに入会して、物事に対する判断軸が変わってきたころからよく笑うようになりました。

よく笑うことにより免疫力が上がり、ストレス解消や血行促進、脳の活性化にもつながるようです。つまりロータリー活動が私にとって心身の健康と病気予防に大きく貢献していることになります。

続きまして五つ目です。

今年度幹事として、活躍されている「大島弥生」さんの熱心な歌のご指導によりそこそこ音痴な私が、歌を歌うことが楽しいと感じることが増えました。（大笑）

素敵なご縁についてです。

また私の家族の話になりますが、子供たちの進路に対して先輩会員から素晴らしいご縁をいただきました。今でも家族と一緒に過ごすふとした時に子供たちの口から、お父さんがロータリークラブに入会して先輩会員の皆様との素敵な出会いとご縁が、自分たちの現在の環境に繋がっていると言葉がでることがあります。かけがえのないご縁を頂きましたことに感謝の念に堪えません。

最後に六つ目の気づきと感謝についてです。
最後に大阪船場ロータリークラブの会員の皆様は親切で優しい方ばかりですが、内容によっては、きちんと叱ってくれる先輩会員の方々がいらっしゃいます。(怖い先輩たちが沢山いらっしゃるということではありません)苦笑。
年齢を重ねると、その人のために叱ってくれる人たちが減ってきます。正しいものは正しい、間違っていることは、間違っていると、丁寧に教えていただける環境がここにあります。これは個人の成長を支える財産かもしれません。
本日時間の関係で、細かな説明ができませんでしたが、ロータリー活動には魅力的なコンテンツが沢山あります。入会して会員としての活動を継続することにより、自分自身の心が成熟していくことを実感できると思います。
本日体験例会にご参加いただきました中堂様、中野様と私たちがこれから素晴らしいご縁になることを願いまして簡単ではございますが、私からのご挨拶とさせていただきます。

◎ 大嶋 捷正 会員



久しぶりの壇上でいささか緊張しております。
時々皆さんにお話ししておりますが、私は十数年前から加齢黄斑変性症という目の病気にかかっています。
右目は視力0、左目はかろうじて見えています。何度となく会長や幹事をやってくださいと言われましたがお断りしてました。この場を借りてお詫び申し上げます。
いつも皆さんから激励の言葉をかけていただきなんとか例会に出席させていただいております。
私は1995年にロータリーに入会しました。清水会員と同期です。
ロータリーに入会して得たものは、1にも2にも社会貢献です。
歯科医をしながら海外でボランティア活動をされている澤田会員は非常に素晴らしい方で、これぞ社会貢献だとおしえられたことの1つですが、ボランティアで医院を不在にすることを治療中の患者さんから何も言われませんかと伺ったことがありますが、問題ないとお聞きして、澤田会員と患者さんが一体となって社会貢献を実践しているんだなとつくづく感心しております。
私は会社を大きくして人を雇用することが立派な社会貢献じゃないかと思っていましたが、澤田会員が実践している社会貢献とはまったく違うんだなと教えられました。
私は起業して30周年を迎えた時、慰安旅行に行ってお酒飲んでわいわいするのではなく、何か社会に貢献できることはないかと息子の社長に提案したところ、昨年5月に関西万博で1万2269人のブラスバンドを集めてギネスに挑戦するということにアクションを起こしました。そしてクラブの皆さんにご協力をいただいて世界記録を見事達成しました。その後学生さんからたくさんの感謝の手紙やはがきをいただきました。これは社会貢献の一環になったのではないかと思っています。
来年横浜で開催する国際園芸博覧会にもどんな形になるのか未定ですが、社会貢献ができるよう考えております。
私は60年前に広告代理店に就職し、大丸の担当にしていただきました。今では全国の大丸さんの担当をさせてもらっています。
当時のチャーターメンバーの方にロータリークラブに入るように言われたのが入会したきっかけです。
そういった人との出会いがあったからこそ今の私があると思っています。
これからも1つでも2つでも社会にお役に立てるよう前に向かって進んでまいりますので、今後共よろしくお願いいたします。

☆次回10月19日(月)例会予定
・卓話: 林(英)会員

「第 15 回ゴルフ同好会」

2026.9.30(水)　於：ゴルフクラブ四条畷　　世話役　松村　和也

9 月 30 日　ゴルフクラブ四条畷にて「第 15 回大阪船場ロータリークラブ　ゴルフ同好会」を開催いたしました。
開催前までは台風の影響もあり雨模様が続き、当日の天候が心配されていましたが、なんとこの日だけは見事な晴天。
少し暑いくらいの陽気となり、絶好のゴルフ日和の中、気持ちよくラウンドすることができました。
前回のディフェンディングチャンピオンは竹内会員。連覇なるか注目されましたが、ゴルフクラブ四条畷特有のアップダウンと狭いコースに苦戦され、今回は少々叩いてしまったようです。やはり四条畷、一筋縄ではいきません。
一方、肉離れを押してご参加いただいた山川会員、藤井会員は、ケガの影響で力みが取れたのか、むしろ安定したゴルフをされていたように感じました。ゴルフは力を抜くことが大切だと、身をもって教えていただいた気がします（笑）
今回、TOP3 は、3 位天野会員、2 位は五味会員、優勝は髙木会員でした。
3 位の天野会員は、ドラコンホールで圧巻の 300 ヤードショットを披露、2 オンし、イーグルパットまであったとのことです。イーグルパットが入ったのかどうかは……私は確認できておりません（笑）。気になる方は、ぜひ天野会員ご本人に聞いてみてください。
準優勝は五味会員でした。





五味会員は終始安定したゴルフで、43・47 の「90」をマークし、見事ベストグロスでした。。
そして今回、見事優勝に輝いたのは**髙木会員**でした！
髙木会員は、同組でラウンドされた藤井会員、松村会員、そしてキャディーさんからのアドバイスにもほとんど耳を貸すことなく終始自身のプレーに集中。キャディーさんが一生懸命パターのラインを読んでくれている時も、ほとんど見ることなく、最後まで「我が道を行くゴルフ」を貫かれました。
そして、そのスタイルを最後まで貫き通した結果が、なんと見事な**優勝**。周囲のアドバイスに惑わされない強い精神力こそが、今回の勝因だったのかもしれません。特に印象的だったのが、髙木会員独特のパッティングフォーム。おそらく、あのフォームを真似できる会員は誰一人としていないのではないでしょうか（笑）。







キャディーさんも髙木会員のプレーと独特のフォームにすっかり魅了されたようで、途中からは髙木会員がパターを構えるたびに笑いをこらえるのに必死。ラインを読むこと以上に、笑いをこらえることの方が大変そうな場面もありました。しかし、ゴルフはスコアがすべてを物語ります。
「人の話を聞かず、自分のゴルフを貫く。」その結果、堂々の優勝です。
髙木会員、優勝おめでとうございました！
今回も好プレーあり、珍プレーあり、笑いありの楽しいゴルフ同好会となりました。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。



さて、次回の第 16 回ゴルフ同好会は 12 月 2 日（水）を予定しております。
開催コースは現在調整中ですが、今回皆さんがゴルフクラブ四条畷の“洗礼”を存分に楽しまれていたようですので、リベンジを兼ねて、もう一度四条畷に挑戦するのも面白いかもしれません。
組数には限りがありますので、ゴルフ同好会メンバーの皆様、ぜひお早めに参加表明をお願いいたします。
次回も皆様と楽しくラウンドできることを楽しみにしております！